

事業所名

ラルーチェめぐみ 児童発達支援

支援プログラム

作成日

令和6 年

12月

19日

法人（事業所）理念		利用者が必要とする多様なニーズを総合的に提供し、地域福祉の推進に努めます			
支援方針		発達に支援の必要な子どもたちが、日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応することができるように丁寧に適切な総合支援を行います ・一人ひとりが持っている力を十分に発揮し、地域の中で生き生きと生活していけるように生活能力の向上や、社会性を高めるための適切な支援を行います ・子どもたちが「ほっ」とやすらぎ、心も身体ものびのびと過ごせる居場所づくりに努めます ・幼児期は成長するための基礎づくりの大切な時期であり、内面の発達や人の信頼関係を育み、今自分が大事にされ必要だと感じることでできる支援を家庭と一緒に考えます ・関係機関との連携、法人内の保育士、心理士等により、家族の方への援助等、総合的な支援に努めます			
サービス提供時間	午前 9時00分 ~ 13時00分	午後 13時00分 ~ 17時00分	送迎実施の有無		
営業時間	平日 8時 30分 ~ 18時 00分	有 (午前：保育園等の送り) (午後：保育園等の迎え)			
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・心身の健康状態の把握 ・荷物の整理整頓 ・ブラッシング指導 ・基本的な生活スキルの獲得（衣服の着脱・整頓、食事支援：箸・スプーンの練習、排泄トレーニング：意識づけ、「出た」と伝える等） ・散歩（交通ルールを身に付ける、ペースを合わせて歩く等） ・簡単な調理体験			
	運動・感覚	・リズム（ピアノの音に合わせて体を動かす、つま先や指先まで意識する、体幹を鍛える） ・サーキット運動（トランポリン・ミニハードル・平均台・飛び石・キャッチボール等、体幹を鍛える、道具に合わせた体の使い方を知る） ・感覚遊び（小麦粉粘土、スライム、水・氷遊び等） ・指先遊び（ボタン掛け、洗濯バサミ、ビーズ通し、ペグ差し、ボールペン組み立て、箸の持ち方・使い方、編み物等） ・リズムジャンプ ・ウォーキング ・製作（のり、はさみの使い方、折り紙、廃材遊び、なぐり描き等）			
	認知・行動	・マッチング（同じ属性のものを見つける、物をよく見る力、見比べる力を養う） ・ビジョントレーニング（目と手・体の協応、視覚を通じて集中力を高める：タングラム、色分け、ボール遊び等） ・コグトレ（記憶ゲーム、数字・文字への興味、点つなぎ、絵の間違ひさがし等） ・危険箇所・身体機能・反対類推・読解力を高める・問題場面での対応・聞き取りワーク ・身体の特徴 ・場に応じた声の大きさ ・左右の弁別（旗上げ）			
	言語コミュニケーション	・言語の受容、表出支援（始、終わりの会、名前呼び、日付の確認、活動の流れを知る） ・絵本の読み聞かせ（様々な言葉を知る、集中して話を聞く） ・反対言葉、感情、表情の理解 ・SST（順番の待ち方、感情のコントロール、譲り合い等）			
	人間関係社会性	・ルールのある遊び（椅子取りゲーム、フルーツバスケット、だるまさんがころんだ、色フープ鬼ごっこ等） ・買い物ごっこ（店員役の職員とのやりとり、指示されたものを選ぶ、個数と合わせたお金を払う） ・交通指導（交通ルールを知る） ・園外支援（おやつ購入、図書館、公園、児童館等）			
家族支援	保護者面談 ・各関係機関との情報共有 ・子育て支援相談、連携等		移行支援	・保育所等への移行支援 ・保育所等の併行利用先との連携 ・就学先との情報共有	
地域支援・地域連携	・通所する子どもに関わる地域の関係者、関係機関（保育園、保健師、相談支援事業所等）と連携した支援 ・個別ケース検討・支援計画の作成会議		職員の質の向上	・職場内研修 ・外部研修 ・法人内研修 ・人権、虐待研修 ・自己評価の実施	
主な行事等	お花見 裏野菜植え 七夕 夏祭り 秋の遠足 ハロウィン クリスマス会 初詣 お正月遊び 節分 ひなまつり がんばった会 誕生会 等				